

広報

おいらせ

秋空に響く笛の音色

おいらせ百石まつりは9月18日から3日間開かれ、大勢の観客が山車や仮装行列を楽しんだ。一川目山車組で笛を吹く大平佳代さん＝深沢＝。美しい笛の音色が秋のおいらせに響き渡った

—おいらせの秋祭り—

秋を震わす
郷土への愛

Special
Edition

Public
Relations
November
2010
No.69

11

教えてくなる

「子ども会活動は楽しい」と
みんなに感じてもらいたい

この人

町子ども会育成連合会・中級リーダー

田中美冬さん



たなか・みふゆ ● 1998（平成10）年下田町（当時）緑ヶ丘生まれ。小学校1年から子ども会活動に積極的に参加する。木ノ下中学校入学後、中級リーダー（SJLC）に加入した。趣味は読書。父母、妹と4人暮らし。おいらせ町緑ヶ丘在住、12歳

町子ども会育成連合会（苦米地晃仁会長）は10月17日、町民交流センターで「子ども会まつり」を開いた。小学生や保護者約400人が参加し、ゲーム、ものづくり体験や出店などを楽しんだ。

子どもたちの活動をサポートするのは、中級リーダー「SJLC（スマイル・ジュニア・リーダーズ・クラブ）」たちだ。中学生や高校生の彼らは、慣れた様子でゲームを運営し、子どもたちを喜ばせている。

今年中級リーダーに加入したばかりの田中美冬さん（12）は、緑ヶ丘は、先輩を見習いながら運営をサポートした。子どもたちの動きを把握しながら、落ち着いて指示する。

「わたしは」少し恥ずかしが

りやなので、なかなか大きな声で動きを指示することができません。先輩たちはすごいなと思います」

こう話す田中さんは、常に先輩たちの動きを目で追う。

小学生の時から地域の子ども会活動に積極的に参加した。キャンプなどを通じ、子ども会活動の楽しさ、達成感や責任感などを肌で感じた。

その活動を切り盛りしていた中級リーダーの姿を見て「カッコいい。わたしもやりたい」と思うようになった。

「みんなに『子ども会活動は楽しい』と感じてもらいたいです。いろいろな研修に参加して、もっと勉強していきたいです」といつこり。これからの活躍に意欲を見せた。

広報 おいらせ

11

Oirase Town Public Relations
November 2010 No.69

CONTENTS 目次

- 02 OIRASE FRONT PAGE
— 田中美冬さん —
- 03 — おいらせの秋祭り —
秋を震わす郷土への「愛」
- 12 Oirase Topics まちの話題
ヒラメの稚魚放流会、せせらぎコンサート、和太鼓フェスティバルほか
- 14 Special Topics
交通事故はもういない、救える命がそこにある
- 16 おいらせアーカイブス
- 18 Monthly Oirase Information
お知らせ◎除雪作業方法の見直し、日本一のおいらせ鮭まつり、うそ八百ほら吹き大会、納税相談日ほか
- 21 国民年金♥ガール
- 22 おいらせ健康カレンダー
- 23 戸籍の窓
- 24 ズームアップ — 川崎義久さん —



広報おいらせ 11月号の印刷経費は、1冊あたり約61円です

— おいらせの秋祭り — 秋を震わす 郷土への「愛」

Special Edition

太鼓と笛の音色とともに、
威勢のいいかけ声が響き渡る—
おいらせの短い夏が足早に去り、
今年も秋祭りの季節がやってきた。
子どもたちのあふれる笑顔。
大人たちの誇りと結束。
祭りは人々の「絆」を深め、
郷土への「愛」をもたらす。

大神楽の行列で鐘を鳴らす葛巻一樹さん
=一川目=。長男の潤太君（5つ）は父の肩に乗り、まねをしながら鐘を鳴らす。父と子の心温まるひととき（おいらせ百石まつりで撮影）

明治時代から



頭をかじられるとご利益があるという日ヶ久保の虎舞。あまりの迫力に泣き出す子も

- 1 前夜祭では「まつりばやし共演会」が開かれ、すべての山車組がお囃子を披露。洋光台の子どもたちの演奏は息もぴったり
- 2 デイサービスセンター「たんぼぼ」は仮装大会でおいらせ町賞を受賞。腹踊りで観客の笑いを誘った吉田健志さん
- 3 大権現で「歯打ち」を演じる立花友彦さん＝一川目＝。頼もしい若手が伝統を将来へ引き継ぐ
- 4 千葉学園高校のバトントワリングは今年も大人気。華麗な舞に観客から惜みない拍手が送られた



時折激しい雨が、容赦なく降りしきる。道路沿いには傘をさす人も多く見受けられる。

今年のおいらせ百石まつりは、秋雨前線の影響で雨に見舞われた。「決行するか、それとも延期するか」祭り関係者らはどんよりと曇った空を眺めながら、決断を下した。祭りは決行するーと。

17日に開かれた「まつりばやし共演会」では、山車組の子どもたちが息の合った演奏を披露した。かわいらしく、勇ましい姿に、温かい拍手が送られた。

18日のお通り、20日のお通りは、鮮やかに彩られた山車が練り歩く。雨をものともせず、子どもたちの元気な声が響き渡った。

仮装や保育園児らのパレード、お祭り広場での出し物なども、人気を博していた。

明治時代から続く百石まつりの伝統は、今なお多くの人々の心を魅了する。将来へ引き継ぎたい、大切な「宝物」だ。

愛される秋祭り

「おいらせ百石まつり」は9月18日から3日間、本町地区を主会場に開かれた。雨の中、多くの人が山車や仮装行列に声援を送った。明治時代から絶えることなく続く伝統は、今もなお人々をとりこにする。



許可番号 802号

北組 — Kitagumi —

義経地獄破り 源平の猛者、閻魔王を捕らえる



許可番号 801号

七軒町 — Shichigencho —

南部光行公と金丸兵部入道 **八戸十之騎伝説**



許可番号 800号

藤ヶ森 — Fujigamori —

壇ノ浦の決戦 **平知盛奪戦の場** (自作)



許可番号 799号

上新町 — Kamishincho —

かぐや姫 (自作)



許可番号 798号

二川目 — Futakawame —

六昆王 山田長政



許可番号 816号

大工町 — Daikumachi —

お不動さんと金太郎 (自作)



許可番号 806号

肴町 — Sakanamachi —

浦島太郎を見送る乙姫様



許可番号 805号

洋光台 — Youkoudai —

里見八犬伝



許可番号 804号

南組 — Minamigumi —

南部政経 蠣崎蔵人討伐



許可番号 803号

一川目 — Hitokawame —

加藤清正 猛将伝



- 1 お姫様の生き人形役を務める三田南組の蛭名秋鹿さん。妹住穂さんは姉の髪をきれいに束ねる
- 2 今年から前夜祭で夜間の山車展示が実施された。夕間にライトアップされた山車の姿が浮かぶ
- 3 祭りばやし競演会は24日に開かれ、子どもたちが元気に太鼓をたたいた。三田北組は見事町長賞に輝き、山車組関係者は大喜び
- 4 若葉会(種市輝夫会長)は仮装大会で見事優勝した。大相撲の土俵入りを演じながら、まちづくりをアピール
- 5 阿光坊レディースは華やかな衣装で舞を披露。会場から惜しめない拍手が送られた
- 6 笑顔で笛を吹く三田北組の内沢真子さん(下田中3年)
- 7 祭り会場は夜もにぎわう。間木の岩崎紅那さん(下田中3年)はちょうちんを手にとりこり

おいらせ下田まつり前夜祭が始まる9月24日の夕方、真っ赤に染まった西空に、瞬く間に雲がわき、天空を覆う。台風10号の北上に伴い発生した雲は、天候が崩れる兆しだ。祭り関係者は祈るような思いで空を見つめる。「(台風が)早く過ぎ去ってほしい。何とか晴れてくれ」と。お通りの25日、早朝から降っていた横殴りの雨は、昼にはやんだ。風はまだ強いが、何とか祭りは決行できる。関係者に安どの表情が浮かぶ。

下田まつりは昭和7年ころ、三田地区で生まれた祭りだ。戦後間もなく、荷車を使った山車が町を練り歩くようになった。観客は、惜しみない拍手を送る。古きよき祭りへのこだわりが、人々の心を震わせた。

お還りの26日、最終日は台風一過の快晴に恵まれた。出演者も観客も、みんな笑顔だ。生き人形を見つめる観客は、惜しみない拍手を送る。古きよき祭りへのこだわりが、人々の心を震わせた。

今年出演した山車は、三田南組、三田北組、三本木、間木の4台。すべて自作だ。山車はどれも見事な装飾で、生き人形にもこだわりが感じられる。

お還りの26日、最終日は台風一過の快晴に恵まれた。出演者も観客も、みんな笑顔だ。生き人形を見つめる観客は、惜しみない拍手を送る。古きよき祭りへのこだわりが、人々の心を震わせた。

うになった。当時、人形の製作にかけるお金はなかった。人々は人形の姿になり、山車に乗った。下田まつりの「生き人形」はこうして生まれる。今も引き継がれている。



Section 2

心震わす生き人形

「おいらせ下田まつり」は9月25、26日の両日、三田地区を主会場に開かれ、多くの人で賑わった。あでやかに化粧を施した生き人形の美しさは戦後の復興を願った祭り草創期と変わることなく、今も人々の心を震わし、魅了し続けている。

祭りを彩る「生き人形」たち
Special select "Ikinginyo"



三田南組 — Mita-Minamigumi —
山車/優良賞
794 一寸法師の鬼退治



間木 — Magi —
山車/優良賞
793 新娘道成寺



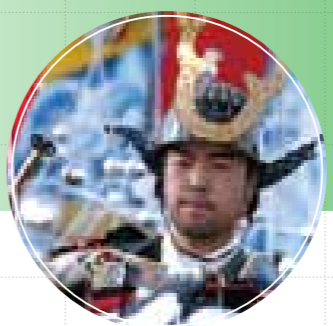
三本木 — Sanbongi —
山車/最優秀賞
796 矢島の戦い— 那須与一、扇の的を射る



三田北組 — Mita-Kitagumi —
山車/優秀賞
795 那須与一



「那須与一」(三本木)
中村裕一 さん



「勇ましい武士」(三田北組)
石倉大輔 さん



「りりしい役人」(三田南組)
山形一樹 さん



「美しいお姫様」(間木)
袴田千花子 さん

秋の夜空に 美しい笛の音色が 響き渡った——

きらびやかな山車を背に、笛を吹く川口花菜さん（左、三沢商業高1年）と山内紗也香さん（八戸西高1年）。秋祭りの伝統は若い世代へ絶えることなく引き継がれる



- 1 上新町組の音頭をあげる松本和也くん（百石小2年）と弟直哉くん（4つ）
- 2 間木芸能保存会は山車を背に大黒舞を舞う
- 3 バイオニアソーラン組（豊原）は息の合ったヨサコイ踊りを披露した



Section 3 伝統は 新たな舞台へ

山海の神々への感謝を今に伝える百石まつり。こだわりの生き人形を作り続ける下田まつり。互いの祭りが誇る古きよき伝統は、「秋祭り山車合同夜間運行」で一つになった。闇に鮮やかに浮かび上がる山車の幻想的な姿は、ふたつの祭りの新たなコラボレーション。祭りにかける熱い思いは、この夜結晶化した。

「秋祭り山車合同夜間運行」は10月2日、イオンモール下田で開催された。会場にはライトアップされた山車を一目見ようと、千人余りの観客が集まった。これは2008年から▼町地域振興協議会▼イオンモール下田▼ジャスコ下田▼下田タウンーが共催で開いてきたイベントだ。百石まつり、下田まつりに出演した山車が参加する。今年も▼間木▼三田南組▼藤ヶ森▼上新町ーの4台の山車が参加した。普段日中に町内を練り歩く山車は、闇の中で美しくライトアップされる。子どもたちも元気に笛を吹き、太鼓をたたく。ほかに▼間木芸能保存会の大黒舞▼バイオニアソーラン組のヨサコイ踊りーが披露され、温かい拍手が寄せられた。3年目を迎えた合同夜間運行は、ふたつの秋祭りの楽しさ、美しさを同時に味わえるイベントとして人気を博している。秋祭りの新しい形として、関係者は大きな期待を寄せている。

ライトアップされた4台の山車が輝く。右から間木組、三田南組、藤ヶ森組、上新町組



秋祭りに見る 地域のちから

祭り――

それはわたしたちの遠い先祖たちが豊作
豊漁を神々に感謝し、祈るための祭事だっ
た。古来、人間は「食べる」ことで「命」
をつないできた。食へることそのものに必
死だった。だからこそ、神々への祈りを捧
げる祭りは、なくてはならないものだった。

現在の祭りにも、神々への感謝の気持ち
は脈々と引き継がれている。人々は伝統を
重んじ、おいらせの祭り文化を築いてきた。
そして祭りには、新しいエッセンスが加
えられてきた。

「地域の誇りや結束力を表現したい」
「地域の子どもの夢をかなえたい」
そんな思いである。人間らしい願いであ
る。「郷土愛」の気持ちで、祭りに携わる人々
を動かす、大きな原動力になっている。
だからこそ祭りは、かかわる人だけでな
く、訪れる人々の心を魅了してやまないの
だろう。

祭りを突き動かす「郷土愛」は、一つひ
とつが重なり合い、一体化し、強い力に生
まれ変わっていく。

その力は「地域づくり」にも大きくつな
がっている。おいらせの人々にはその力が
たくさんある。「もっと地域を盛り上げた
い」「子や孫に誇りを伝えたい」という熱
い思いがある。そう、祭りだけでなく――
おいらせの祭りにかける熱い思い、地域
愛の炎をともし続けていかなければならな
い。これからも、ずっと、ずっと――

特集◎—おいらせの秋祭り—

秋を震わす郷土への「愛」 おわり

—おいらせの秋祭り—

秋を震わす 郷土への「愛」

下田まつり会場のJR下田駅前広場には、大勢の観客が訪れた。きらびやかな山車に熱い視線を送る

迫力の演奏に惜しめない拍手
和太鼓フェスティバル

▶▶▶ Oct.03-2010



「和太鼓フェスティバル」は10月3日、いちょう公園体育館で開かれ、600人余りの観客が和太鼓の音色を楽しみました。

第1部は本町の和太鼓グループ「王将太鼓」「胡蝶蘭舞」による演奏が披露されました。

引き続き第2部にはプロアーティスト「GONNA (ガナ)」が登場。激しく華麗なばちさばき、迫力満点の演奏に、観客は惜しめない拍手を送りました。

◀ごみ箱などを使い演奏する GONNA のメンバー。曲名は「リサイクル」

故郷を胸に親睦を深める
東京おいらせ会一屋形船で納涼会

▶▶▶ Sep.04-2010



東京おいらせ会(袴田芳美会長)は9月4日、東京都内で納涼会を開き、親睦を深めました。本会は首都圏に住む本町出身者やゆかりのある人で組織された団体です。

11月にはゴルフコンペ、年明けには新年会の開催を予定しています。入会希望者は気軽に問い合わせてください。

■問い合わせ

- ①事務局 伊藤義昭
☎ 03-5823-2661 (株)エスケープランニング営業推進部
- ②町企画課 ☎ 0178-56-4701

◀屋形船で東京湾を巡りながら、楽しく交流を深めた会員

次の勝利へ決意を新たに
木ノ下 JSC 東北大会で3位入賞

▶▶▶ Oct.04-2010



木ノ下 JSC バレーボーイズ(澤上光成監督)は9月25日、26日の両日、宮城県仙台市で開かれた東北小学生バレーボール選手権大会へ出場し、3位に入賞しました。

10月4日には入賞を町長へ報告するため、団員や関係者が来庁しました。

澤上監督は「今回の入賞は自信につながります」とのこと。澤上星尉弥キャプテン(木ノ下小6年)は「中学でも勝利を目指し頑張ります」と力を込めていました。

◀賞状とトロフィーを手に入賞を報告。左から澤上選手、畠山拓也選手

海の恵みはみんなの「宝物」
ヒラメの稚魚放流会

▶▶▶ Sep.16-2010



「ヒラメの稚魚放流会」は9月16日、百石漁港で開かれ、百石小学校4年生72人が、5センチほどに育ったヒラメの稚魚1万匹を放流しました。

ヒラメは「県の魚」として指定されている高級魚です。百石漁港では毎年、県栽培漁業振興協会(階上町)から提供されるヒラメの稚魚が放流されています。

大野晴良さん(百石小4年)は「早く大きくなって、またここに戻ってきてほしいです」と笑顔でした。

◀「また戻っておいで」。左から大野さん、松林沙友希さん、藤本萌花さん

鉄壁の守りで強豪を撃破
木ノ下ファイターズ東北大会で優勝

▶▶▶ Oct.05-2010



木ノ下ファイターズ(種市廣行監督)は9月25日、26日の両日、鯉ヶ沢町で開かれた東北選抜少年野球大会に出場し、見事初優勝に輝きました。

大会は全16チームがトーナメント方式で対戦。木ノ下ファイターズは1回戦、2回戦を接戦の末勝利し、決勝戦は8対3で西海クラブ(青森)を破り優勝しました。

藤嶋健一郎キャプテンは「徹底した守りで失点を防ぎ、少ないチャンスを生かした」と試合を振り返っていました。

◀喜びをかみ締める。左から大久保周平選手、藤嶋選手、和田冬真選手

珍しい秋の花々が勢ぞろい
秋の盆栽・山野草展

▶▶▶ Oct.02-2010



山野草愛好会(蛸名幸政会長)は10月2日から3日までの両日、中央公民館で「秋の盆栽・山野草展」を開きました。

会員40人が出品した作品は160点余りで、ウスユキウメバチソウやダイヤモンドソウなど、珍しい植物も展示されました。会員の久保田克三さん=鶴久保=は「今年の夏は暑さが厳しかったので、温度管理がとても難しかった」と話していました。

◀作品の特徴を説明する久保田さん(写真中央)

秋の牧場でのひと時を楽しむ
ふれあい牧場デー

▶▶▶ Oct.10-2010



「ふれあい牧場デー」は10月10日、カワヨグリーン牧場で開かれ、たくさんの家族連れが牧場でのひと時を楽しみました。

時々降る雨のため、一部のイベントは中止しましたが、フクロウショー、おもちゃ作りやバター作りなどが催され、子どもたちは笑顔で楽しんでいました。

フクロウショーでは珍しいフクロウやタカがお目見え。飛び立つ姿に、会場から大きな歓声が上がっていました。

◀「ふわふわして柔らかい」。メンフクロウの羽根を優しく触る子どもたち

吹奏楽部が一同に集い演奏
せせらぎコンサート

▶▶▶ Oct.02-2010



町内の小中学校吹奏楽部による「せせらぎコンサート」は10月2日、町民交流センターで開かれ、会場には400人余りの観客が演奏に聞き入りました。

出演したのは▶木ノ下小学校▶下田中学校▶木ノ下中学校▶百石中学校—4校の吹奏楽部です。昨年購入したばかりの新しい楽器を手にした部員たちは、元気いっぱいに演奏。観客からは温かい拍手が送られていました。

◀下田中吹奏楽部は動きのある演奏で観客を魅了した



高さ7層の高所から放水する隊員

救える命がある そこにある

3 消防署合同中訓練を実施

八戸北消防署は10月5日、広域管内の三戸・五戸消防署と「合同中訓練」を実施した。大災害時に迅速に活動するため、訓練の積み重ねは欠かせない。隊員らは真剣に訓練にあたった。

訓練の主な内容

- 1 非常招集伝達訓練
- 2 情報収集訓練
- 3 現場指揮本部設置・部隊運用訓練
- 4 応援派遣要請訓練
- 5 高層建築物火災防御・救助救出訓練
- 6 危険物施設火災防御訓練
- 7 建築中の高層建築物からの救助救出訓練
- 8 事故車両からの救助救出訓練
- 9 救護所設置訓練
- 10 集団救急措置訓練

煙がもくもくと立ち込める訓練会場で、隊員たちの大声が響き渡る。水が勢いよくホースから放たれる。高さ7層以上もあるのかという高所から、隊員はロープを使って下がり、傷病者に見立てた人形を救出する。

八戸北消防署、三戸・五戸消防署による合同中訓練は、広域的な大災害を想定した訓練だった。訓練にあたる隊員の表情は真剣そのもの。

訓練を指揮した木村光雄八戸北消防署長は「複数の消防署による合同訓練で得られる経験は大きい。万一の事態にも、隊員が一丸となって、万全の体制で臨みたい」と気を引き締めた。



1_災害本部で指揮にあたる木村八戸北消防署長
2_被災者に見立てた人形を救出する隊員ら
3_車内に取り残された人を救出にあたる隊員ら。強力なカッターでフレームを切断する



写真上◎「歩行者に注意」の旗を持ち、安全運転を呼びかける 写真下◎対策会議は10月1日に開催し、関係者が議論を重ねた



2010年交通死亡事故のあらまし

- 4.9 **大型トラックと乗用車衝突**
6時半ごろ国道45号獺野交差点で、乗用車が信号無視の大型トラックと衝突。前者の運転手が死亡した
- 7.9 **道路横断中の高齢男性死亡**
10時半過ぎ国道45号獺野交差点で、88歳の男性が横断中にはねられ、搬送先の病院で死亡した
- 9.28 **道路横断中の高齢女性死亡**
18時半ごろ鶴久保の県道交差点で、85歳の女性が横断中にはねられた。2時間後、搬送先の病院で死亡した
- 9.30 **立ち木に衝突し運転手死亡**
10時過ぎ二川目の国道338号で発生。軽乗用車が立ち木に衝突。運転手の男性（41歳）が死亡した

交通死亡事故多発警報を発令

交通事故はもういらない

自動車はわたしたちにとって便利な道具だ。しかし少しでも使い方を誤ってしまうと、命を奪う恐ろしい凶器へ変わってしまう。本町では9月に2件の交通死亡事故が発生し、今年の犠牲者はすでに4人にのぼっている。運転手は今一度運転に気をつけてほしい。歩行者は十分に周囲に気を配ってほしい。ひとつしかない、大切な命を守るために—

立て続けに発生した交通死亡事故を重く受け止め、町は関係者に呼びかけ、「交通死亡事故多発警報発令に伴う緊急対策会議」を10月1日に開催した。

本会議は交通死亡事故を食い止めるため、10月1日から15日までを「交通死亡事故多発警報」発令期間に決定。対策として▼防災無線などによる広報活動▼特に高齢者にかかわる団体などの連携▼反射材の配布▼交通安全教室—などを実施した。

交通事故は当事者だけでなく、家族や友人にも大きな悲しみを与える。日没時間が早くなるこの時期、十分に運転や歩行に気を配ってほしい。

反射材や明るい服装で目立つようにして

今年は、夜間の事故や高齢者の死亡事故が多く発生しています。ドライバーはスピードを控え、夕暮れ時には早めにライトをつけてください。夜間、対向車がないときはライトを上向きにすると、歩行者や自転車に早く気付くことができます。歩行者は道路を横断するとき、必ず左右を確認してください。夜に外出する時は明るい色の服を着て、夜光反射材をつけるようにしましょう。



三沢警察署おいらせ交番
川村吉治 所長
Kawamura Yoshiharu

町青少年育成町民大会を開催します
「地域で守ろう、育てよう。青少年」

活動発表などのほか、子育てに関する講演などもあります。気軽に参加してください。



■日時 12月5日(日) 9時半～12時15分

■場所 みなくる館

■大会の内容

9:00～9:30 受け付け

9:30～9:50 開会行事

9:55～10:25 活動発表
(地域活動、防犯弁論)

10:25～10:30 閉会行事

*講演

10:30～12:15 「しあわせ社会を実現する子育て・親育ち」
講師/奥山和弘さん(静岡県立掛川西高等学校副校長)

*講演は「青森県男女共同参画センターオープンカレッジ事業」によるものです。

■無料託児所 就学前までの子どもを託児できます。先着10人まで受け付けます。希望者は11月24日(金)までに、企画課へ申し込んでください。

■問い合わせ

(大会全般) 生涯学習課 ☎ 0178 56 4276

(講演・託児受け付け)

企画課 ☎ 0178 56 4701

体育協会加盟団体

Oirase Sports Association

File 3

卓球協会

(昆常男会長、会員数16人)

卓球協会は「会員の親睦」「小中学生の選手育成」などを目的に、積極的に活動しています。町卓球選手権大会や小中学校卓球大会などを主催しています。

毎週水曜日、木曜日の19時から、いちょう公園体育館などで練習しています。興味のある人は気軽に問い合わせてください。

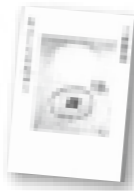


●問い合わせ 卓球協会事務局
中村一成・沼尾安寄人(町地域整備課内)
☎ 0178 56 4819

図書館/新着図書

Oirase new-book's information

図書館おすすめの本を紹介します。



おふくろの夜回り 三浦哲郎 著

一般書

故郷に思いを馳せ、亡き父母を追慕しながら日々の生活を静かに見つめる。「いびきの話」「野獣」「同郷人」「ひざの上の鐘」など、心を震わす美文48編をつづつた待望の最新随筆集。【町立図書館】



あんじゅう 宮部みゆき 著

一般書

さあ、お話を続けよう。三島屋の行儀見習いおちかのもとにやってくるお客さんは、みんな胸の内に「不思議」をしまっている。ちょっと奇妙で怖く、そして温かい百物語が始まる。【町立図書館】



ゆんでめて 畠中恵 著

一般書

屏風のぞきが行方不明。左右に分かれた道で、右を選んだ若旦那。それがすべての始まりだった? 若旦那の淡い恋に、妖オールスターのお花見で「けけ合戦」が繰り広げられる。【町立図書館】



再会 横関大著

一般書

誰かがうそをついている? 4人が校庭に埋めた拳銃は、23年の時を経て再び放たれた。それぞれの思い出が重なる時、時を越えたさらなる現実が目を見ます。第56回江戸川乱歩賞受賞作。【町立図書館】

ほかにも新着を取りそろえています

■一般書

勝手にふるえてろ(綿矢りさ)/アリアドネの弾丸(海堂尊)/うつつ・うつら(赤染晶子)/青天の霹靂(劇団ひとり)/雛の家(久世光彦)/悪の教典(貴志祐介)/ひそやかな花園(角田光代)/原稿零枚日記(小川洋子)/カワサキ・キッド(東山紀之)ほか

■児童書

借りぐらしのアリエッティ(メアリー・ノートン)/きな子日和(丸亀警察犬訓練所)/男子☆弁当部(イノウエミホコ)/ねぐせうらない(おおたにみねこ)/トイレの神様(とりごえまり)ほか

図書館の行事

Oirase-library event information

■本展示

一般◎坂本龍馬と幕末時代
児童◎百歳の詩人「まどみちお」

■読み聞かせ会

11月13日(土)、27日(土) 14時から

■幼児のための読み聞かせ&布絵本で遊ぶ会

11月18日(土) 10時半から

■11月の休館日

1日(日)、8日(日)、15日(日)、22日(日)、29日(日)

町立図書館 ☎ 0178 56 3900

おいらせアーカイブス File_033

[アーカイブス◎「書庫」「保存記録」の意味です]



白と杵 [民具ふれあい館蔵]

正月は、あらゆるものに力を与えてくれる年神様を迎える祭りである。諸々の神様に年取りをさせた後、人間が年取りをした。12月28日は餅搗きである。「餅は午前中から搗け」といわれ、前日から水に浸しておいた餅米を朝早くから蒸した。ひと臼で搗く餅米の量は3升で、ひと臼を搗き終えるまで搗き手の交代はしなかった。

この餅搗きに使われたのが臼と杵で、臼材には松や榎、杵の木が多く用いられた。胴の括れた「女臼」は2、3人の女性がそれぞれの堅杵を持って臼を囲み、交互に搗いた。後に横杵を振り上げて搗く「男臼」へと変わった。横杵は堅杵よりも強い力を加えることができ、粘りのある餅米を熱いうちに搗けた。かつて臼と杵は穀物の脱穀や精白、製粉などの作業にも使われ、生活に欠かせぬ大切な道具であった。

文/町文化財保護審議会委員 櫻庭俊美

さりげない見守りと気付きが高齢者の助けにつながります

地域包括支援センターは「高齢者見守りネットワーク」づくりに力を入れています。「いつもと違う」と気付いたら、包括支援センターへ連絡してください。



●気付きの例

- ・最近隣の高齢者の元気がない
- ・最近散歩することが少なくなった など

●問い合わせ

地域包括支援センター ☎ 0178 52 7086

COURSE

公民館講座

生涯学習課 ☎ 0178 56 4276

公民館講座は楽しみながらスキルアップできる講座です。受講料は無料。気軽に申し込んでください。

1 三村三千代さん 古 典文学講座
Course が教える 東公民館
Mimura Michiyo ◎ 八戸短期大学客員教授。香町在住



11月20日(土) 10時～11時半
町民優先 先着15人
持ち物◎筆記用具
申込期限◎11月12日(金)まで

2 北向直子さん 和 菓子作り教室II
Course が教える いきいき館
Kitamuki Naoko ◎ おいらせスイーツ開発でも活躍。向山在住



11月24日(土) 9時～12時
町民優先 先着15人
持ち物◎エプロン、三角巾、筆記用具 材料費◎500円
申込期限◎11月17日(金)まで

3 中野加恵子さん 親 子でピザ作り
Course が教える いきいき館
Nakano Kaeko ◎ 「モニターニュー」勤務。生地からピザを作ります



12月5日(日) 9時～13時
町民優先 先着親子15組
持ち物◎エプロン、三角巾、筆記用具、ジッパー付きの袋(か)サランラップ 材料費◎700円
申込期限◎11月22日(日)まで

4 出町勉さん クリスマスの寄せ植え教室
Course が教える パセリー菜
Demachi Tsutomu ◎ 「ハセリー菜」勤務。プロの技を分かりやすく伝授



12月8日(土) 13時半～15時半
町民優先 先着20人
持ち物◎エプロン、ゴム手袋 材料費◎2,500円
申込期限◎11月26日(金)まで

5 大久保巳良さん し め縄教室
Course が教える 北公民館
Ookubo Miyoshi ◎ わら細工の達人。伝統芸能団体にわらじなども寄贈



12月18日(土) 13時～16時
町民優先 先着15人
持ち物◎はさみ、筆記用具 材料費◎300円
申込期限◎11月26日(金)まで

みんなおいでよ 「児童館まつり」

児童館まつりは地域のみならず子どもたちが楽しむイベントです。作品展示、屋台や紙芝居など楽しい催しが開かれます。



南部児童センター	11月6日(土) 10～15時
向山児童館	11月20日(土) 10～15時
木ノ下児童館	11月27日(土) 10～15時

*北部児童センターまつりは終了しました



場所	日時	行事内容
三田保育園 ☎ 0178 56-2008	11/2(火) 10:00～11:00	手作りおもちゃで遊ぼう (北部児童センター)
	11/10(水) 10:00～11:00	手作りおもちゃで遊ぼう (南部児童センター)
	11/11(木) 10:00～12:00	体験保育 (2歳クラス)
	11/16(火) 10:00～12:00	ハンドメイドクラブ (カレンダー作り)
	11/17(水) 10:00～11:30	よちよちひろば (手作りおもちゃ)
	11/18(木) 10:00～12:00	体験保育 (1歳クラス)
	11/24(水) 10:00～12:00	体験保育 (0歳クラス)
	11/25(木) 10:00～11:00	育児講座 (ヨガ教室)
	11/30(火) 10:00～12:00	親子クラブ (おもちゃ作り)
	11/5(金)、12(金)、19(金)、10:00～12:00	たんぼぼクラブ ※詳しい内容はたんぼぼ通信をご覧ください
錦ヶ丘保育園 ☎ 0178 56-4051	11/4(水) 13:00～14:00	英語で遊ぼう (錦ヶ丘集会所)
	11/10(水) 10:00～11:30	乳幼児学級 (離乳食について)
	11/15(月) 10:30～11:30	日本舞踊に親しみましょう (木ノ下児童館)
	11/16(火) 10:00～11:30	体験保育
	11/22(月) 10:30～11:30	日本舞踊に親しみましょう (北部児童センター)
	11/25(木) 10:00～11:30	製作 (手作り楽器で遊ぼう)
菜の花保育園 ☎ 0176 53-8670	11/6(土)、20(土)、27(土) 15:00～18:00	キッズパレエ&リフレッシュ体操 (有料)
	11/9(火)、30(火) 10:30～11:00	歌・手遊び・読み聞かせ (北部児童センター)
	11/12(金)、26(金) 10:30～11:00	歌・手遊び・読み聞かせ (木ノ下児童館)
	11/13(土) 10:00～11:30	体験保育
	11/13(土) 14:00～15:30	わくわくサークル (絵本の読み聞かせ)
あゆみ保育園 ☎ 0178 52-2206	11/2(火) 10:00～12:00	おしゃべりサロン
	11/5(金) 10:00～12:00	エクササイズ(いきいき館)
	11/9(火) 10:00～12:00	七五三参り・給食体験
	11/11(水)、25(水) 10:00～12:00	はんど&はあと
	11/16(火) 10:00～12:30	郷土の新米でおにぎりを作りましょう
	11/17(水) 10:00～12:00	ヨガサークル(百石荘)
	11/18(木) 9:30～12:00	おいらせクローパ
	11/19(金) 13:30～14:30	マタニティほんわかルーム
11/30(火) 10:00～11:30	お誕生会(8～11月生まれ)	

※詳しい内容はさら通信をご覧ください

町営霊園 好評分譲中

詳しい内容は気軽に問い合わせください。

区画の種類	利用者の住所	
	町内	町外
1種 (3区画×2区画)	34万円	40万円
2種 (2区画×2区画)	23万円	27万円

*年間管理料は1種4,700円、2種3,100円です

☎ 環境保健課 ☎ 0178 56 4218



除雪機械の減少に伴い 作業方法を見直します

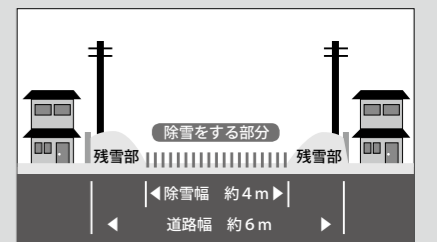


近年の景気低迷などにより、除雪作業を実施できる業者は減少しています。今年度の除雪機械は20台程度—10年前の半分以下にまで減ってしまいました。

町はこれまで、道路すべての除雪を目指していました。しかし、限られた除雪機械で、総延長300kmの作業路線を少しでも早く除雪するため、除雪方法を次のとおり見直します。

■見直し後の除雪作業方法

例えば幅6mの道路の場合、下図のように道路の中央部を中心に除雪し、路肩の雪は残します。



少ない除雪機械と限りあるお金で、少しでも早く除雪するための見直しです。皆さんの協力をよろしくお願いいたします。

☎ 地域整備課 ☎ 0178 56 4702

相談日

各種相談窓口を開設
まずは悩みを相談して

☎ 0178 56 4701

町民相談

日時 11月10日(水) 10時

場所 東公民館

相談員 小向恵子

行政相談

日時 11月24日(水) 10時

場所 中央公民館

相談員 徳永幸雄

☎ 0178 56 3850

人権相談窓口を開設 秘密は固く守られます

☎ 0178 52 2246

日時 11月12日(金) 9時

場所 中央公民館

相談員 人権擁護委員

弁護士無料法律相談 窓口を開設します

☎ 0178 52 7066

日時 11月24日(水) 13時

場所 老人福祉センター

定員 8人程度(町民対象、相談時間は1人20分)

農林水産

町は農協と協力し
農業用ビニールを回収

☎ 0178 56 4279

回収日・回収場所

- ① 11月4日(水) / 十和田おいらせ農協下田支店北部野菜センター
- ② 11月5日(木) / 十和田おいらせ農協もいし支店二川目野菜センター

事前受付 予約は11月2日

☎ 0178 56 4279

日頃から電話で受け付けます。相談内容を伝えてください。訴訟中のものは受け付けできません。

搬入方法

- ① 土砂を落とし乾燥させる
 - ② ポリとビニールは分ける
 - ③ ハウス用ビニールはバンドを外す
 - ④ 肥料箱やフィルム類は束にする
 - ⑤ 苗箱は20～30枚程度に重ねる
 - ⑥ 農薬容器はよく洗う
- 持ち物 印鑑
- 助成費 1㎡あたり10円
- 問い合わせ
- 十和田おいらせ農協もいし支店 一川目事業所 ☎ 0178 52 2384
 - 十和田おいらせ農協下田支店購買課 ☎ 0178 56 2936
 - おいらせ町農林水産課 ☎ 0178 56 4279

ごみは夜出さず、収集日の朝8時までにし出してください。ペットボトルのキャップやラベルははずしてください

町内会	有楽町/阿光坊/本村/新敷 錦ヶ丘/洗平	住吉町/若葉/青葉/緑ヶ丘 鶴久保/木ノ下/豊栄/豊原 向山/苦米地/洋光台/根岸 黒坂/深沢/一川目/二川目	鍋久保/三本木/三田/間木/曙/ 木内々/染屋/木崎/秋堂/中野平/ 苗振谷地/向坂/本町地区/くるみ団 地/藤ヶ森/いちょう団地/堀切川/ 川口/明神下/横道/日ヶ久保
燃えるごみ	毎週月・木曜日		毎週火・金曜日
燃えないごみ	11月26日(金)	11月23日(火)	11月22日(月)
資源ごみ	缶・プラスチック 11月3日(水) プラスチック 11月17日(水)	紙 11月10日(水) びん 11月24日(水)	
粗大ごみ	11月12日(金)・26日(金) ★有料予約制/1週間前までに申込みが必要です		

祝日も収集します

☎ 環境保健課 Tel 0178-56-4218

建築中のFPの家を見学してみませんか?

見学の際は、お気軽にご連絡ください!
★070-8098-7779(総機)または0178-50-6311まで。



「平屋の和みの家」
おいらせ町西前川
12月完成予定



八戸市多賀台
11月完成予定
「省エネ シンプルモダンな家」

株式会社 柏崎組

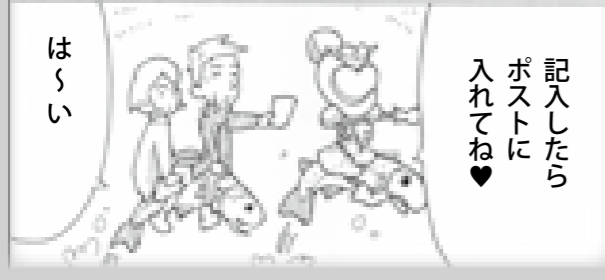
〒039-2135 おいらせ町立野71番地 Tel. 0178-50-6311

HP: 柏崎組.com

※有料広告掲載です

国民年金♥ガール

日本年金機構から年金受給者へはがき



ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165

教えておいらくん

— 平成23年分の「扶養親族等申告書」 —

次の人にはがきが届きます。

年齢	年金額
65歳未満	108万円以上の人
65歳以上	158万円以上の人

しっかり内容を確認してくださいね。



☎ 日本年金機構八戸年金事務所 ☎ 0178 ④ 1742 町民課 ☎ 0178 ⑤ 2246

イベント

「秋の農業まつり」は 11月3日に開催

☎ 0178 ⑤ 4279

- 日時 11月3日(水) 9時～15時
- 場所 町民交流センター
- 内容 ▼野菜などの即売 ▼果物の模擬競り ▼百石高校食物調理科生徒による試食会 など
- 主催 JA十和田おいらせもいし支店、下田支店

保健

日本脳炎予防接種を 対象者に勧めています

☎ 0178 ⑤ 4218

今年4月から日本脳炎の予防接種が再開しました。町は国の方針に沿って、3歳の子どもに通知し接種を勧めています。これ以外の場合で対象年齢の人は、各自接種してください。

- 1期の接種を完了した子ども 9～13歳未満の時に1回接種できます

(2期)

- 1期の接種を1～2回受けた子ども 生後6～90カ月、9～13歳未満の時、6日以上の間隔を置いて不足分を接種できます。
- 1期の接種を一度も受けていない子ども 9～13歳未満の時に、6～28日の間隔を置いて1期初回(2回)を接種。約1年が経過した時に1期追加(1回)を接種できます。
- 現在90カ月～9歳未満の子ども 9～13歳未満の時に、1期を接種できます。

11月の納税相談日 ☎ 0178-56-4704

税金に関する相談はもちろん、税金を納めることもできます。気軽に問い合わせてください。

	月日	会場
夜間納税相談 [17:00-20:00]	2日(火)	本庁舎(税務課)
	16日(火)	
	9日(火)	分庁舎(分庁サービス課)
休日納税相談 [8:30-17:00]	24日(水)	
	7日(日)	本庁舎(税務課)

■税金の納期限 (○数字は期)

納期限日	税金の種類
30日(日)	固定資産税④、国民健康保険税⑤、介護保険料⑤、後期高齢者医療保険料⑤



納め忘れをしないためにも、手間のかからない口座振替が便利です

除雪作業

高齢者の除雪作業を お手伝いします

☎ 0178 ⑤ 7086

一人暮らしの高齢者世帯などを対象に除雪サービスを提供します。希望する人は問い合わせてください。

- 対象 一人暮らしの高齢者、高齢者だけの世帯、身体障害者世帯で自力作業が困難な世帯など
- 作業内容 15センチ以上の積雪時、玄関先から道路までを除雪します
- 利用料 1時間で86円
- 申込締切 11月30日(火)まで

募集します

うそ八百ほら吹き大会 出場者を募集します

「新春！うそ八百ほら吹き大会」の出場者を募集します。

- 日時 平成23年1月16日(日) 13時
- 場所 みなくる館
- 募集人数 先着10組(複数での出場も可)
- 発表テーマ おいらせ町のまちづくり(7分以内)

前回大会で見事大賞に輝いた橋本義隆さん(間木)

バウンドテニス初心者 教室の会員を募集

☎ 0178 ⑤ 4259

- 日時 11月13日(土)、20日(土)、27日(土)、12月4日(土) 19時～21時
- 場所 町民交流センター
- 参加料 無料
- 持ち物 シューズ、タオルなど。ラケットは協会が準備します
- 主催 町バウンドテニス協会

バランスのとれた食事を楽しく学ぼう

☎ 0178 ⑤ 4218

町食生活改善推進委員会は、牛乳や乳製品を使った「よい食生活を進めるためのグループ料理講習会」を開きます。

- 日時 12月9日(水) 9時から
- 場所 いきいき館調理室
- 募集人数 町民20人
- 献立 ビビンバ、千草卵、ヨーグルトサラダ
- 持ち物 エプロン、三角巾、米1合
- テキスト レシピを掲載したもの配布します
- 申込締切 11月30日(火)

鮭まつり Oirase Salmon Festival

「第5回日本一のおいらせ鮭まつり」は、11月13日(土)、14日(日)の両日開かれます。サケのつかみ取りやサーモンレース、花火大会などの催しが楽しめます。気軽に参加してください。

13日(土)の主な催し

10:30	開会セレモニー
10:50	サケつかみ取り試技
11:00	サケつかみ取り①
11:15	サーモンレース①
11:30	サケつかみ取り②
12:00	サケ早つかみゲーム
12:30	サーモンレース②、芸能発表
13:30	サケつかみ取り③
13:45	サーモンレース③
14:00	サケつかみ取り④
14:30	サーモンレース④
17:00	花火大会

14日(日)の主な催し

10:30	サケつかみ取り①
10:45	サーモンレース①
11:00	サケつかみ取り②
11:30	サーモンレース②
12:00	サケ早つかみゲーム、芸能発表
13:30	サケつかみ取り③
13:45	サーモンレース③
14:00	サケつかみ取り

- つかみ取りには▶スタイルコンテスト▶スモールコンテスト▶景品付きサケがあります。
- つかみ取り参加者には温かい鮭汁を提供します。
- 早つかみゲームは大人、子ども各25人が参加可

■前売券(1枚1,000円)販売中
 販売所◎役場、商工会、JA十和田、おいらせ下田支店、イオンモール下田、MISAWA ITT

おいらせ鮭まつり実行委員会 (商工観光課内) ☎ 0178 ⑤ 4703

日本一安い葬儀社 株式会社 北浜葬儀センター

- バス・霊柩車・病院からの遺体運搬・運賃含め、総費用30万円
- 車代を含まなければ20万円から

お客様のご予算に合わせて葬儀料を決定。気軽にご相談ください。

おいらせ町二川目四丁目 73-1468 ☎ 0178-53-2614

- ＊板倉未空(邦彦・理恵)
- ＊西村龍生(大・照子)
- ＊倉館こお(充・恵)
- ＊坂井田将生(寿明・友美)
- ＊山本真心(泰明・美穂)
- ＊猪股利怜宙(ステイアワン・インドラ、美香子)
- ＊長谷山碧泉(英彦・美和子)



大内剛さん、利枝さん夫婦に待望の長女花恋ちゃんが誕生。翔太君(3つ)はお兄さんになりました。

＊こんにちは赤ちゃん

戸籍の窓

9月に届け出し、掲載希望した人を載せています

- 沼端一也
- 坂井田舞美
- 原誠
- 吉田友紀子
- 沢上正俊
- 豊田純子
- 畑中勇治
- 山中里美

このほど結婚した沼端一也さん、舞美さん夫婦。ご結婚おめでとうございます。いつまでも仲良く、幸せな家庭を築いてください。



♡結婚おめでとう

- ＊大内花恋(剛・利枝)
- ＊関野大輝(孝洋・さつみ)
- ＊田中璃乃(亮次・洋子)
- ＊成田有泉(誠也・美絵)
- ＊丁塚瑞月(一彦・瑞穂)
- ＊石川詩菜(隆一・寿子)
- ＊中山桜花(惣吉・早輝子)

◎お悔やみ申し上げます

- 佐々木富人
- 谷川はな
- 名古屋国男
- 杉田秀明
- 柴田榮子
- 柏崎まつ糸
- 石川順子
- 荒河ヒメ
- 松川貴美栄
- 山崎スエ
- 平内イシ
- 佐々木タカ
- 種市サト
- 堀内サト

まちの人口 (10月1日現在)

人口	前月比
男 12,178	↓ 18
女 12,931	↓ 10
計 25,109	↓ 28
世帯 9,326	↓ 2

編集後記

▼子どもの頃から祭りとかかわりの少ない地域で育った自分にとって、秋祭りはいつも新鮮な気持ちにさせてくれます。「自分たちも参加できないかな」と、町内の人々と話し合っています▼祭りにかかる人々の姿は、いつも一生懸命です。仕事や家庭のことで忙しいときも、時間を作って夜遅くまで準備に汗を流します。頑張る父親の姿、サポートする母親の姿を見ながら育つ子どもたちは、幸せだと思います▼最近、ずいぶん日没の時間が早くなったような気がします。相次いで発生した交通事故は、そんな矢先に起こった悲しい出来事でした。交通事故はいつ起こるか分かりません。わたしも普段から気を付けて、時間に余裕を持って出かけるようにしようと思います。

企画課 広報担当

松林 拓大

日・曜	行事名	時間	場所	備考
1 月	町民健診	6:45-8:30	老人福祉センター	2日④も同様に実施します
2 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の相談
3 水				
4 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
5 金	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
6 土				
7 日				
8 月				
9 火	リハビリ健康相談 1歳6カ月児健康診査	9:30-11:00 受け付け/12:30-12:45	いきいき館 いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の相談 対象◎平成21年4月生まれの子ども
	転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館	理学療法士の運動指導
10 水	2～3カ月児健康相談 乳幼児健康相談	受け付け/10:00-10:30 受け付け/13:00-13:30	いきいき館 いきいき館	対象◎平成22年8月生まれの子ども 月齢は問いません
11 木	転倒予防教室 転倒予防自主トレーニング	9:30-12:00 10:30-12:00	のびのび館 老人福祉センター	理学療法士の運動指導
12 金	リハビリ健康相談 健診結果相談会	9:30-11:00 受け付け/15:00-15:30	いきいき館 老人福祉センター	理学療法士のリハビリ指導、相談 健診結果を持参してください
13 土				
14 日				
15 月				
16 火	リハビリ健康相談 2歳6カ月児健康診査	9:30-11:00 受け付け/12:00-12:45	いきいき館 いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の相談 対象◎平成20年4～5月生まれの子ども
17 水	町民健診	6:45-8:30	北公民館	18日④も同様に実施します
18 木	転倒予防教室	9:30-12:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
19 金	町民健診 リハビリ健康相談	6:45-8:30 9:30-11:00	いきいき館 いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
20 土				
21 日				
22 月				
23 火	リハビリ健康相談 転倒予防教室	9:30-11:00 9:30-12:00	いきいき館 北公民館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の相談 健康運動指導士の運動指導
24 水	9～10カ月児健康相談	受け付け/10:00-10:30	いきいき館	対象◎平成22年1～2月生まれの子ども
25 木	転倒予防自主トレーニング 転倒予防教室	9:30-12:00 10:30-12:00	のびのび館 老人福祉センター	理学療法士の運動指導
	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、相談
26 金	愛の献血 3歳児健康診査	10:00-16:00 受け付け/12:30-12:45	分庁舎 老人福祉センター	対象◎平成19年5月生まれの子ども
27 土				
28 日	愛の献血	10:00-16:00	イオンモール下田	
29 月	ポリオ予防接種	13:30-14:00	北公民館	担当医◎下田診療所
30 火	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士のリハビリ指導、看護師の相談

祝七五三 ご予約承り中!



- ・撮影用衣装は無料
- ・届け付けも無料です
- ・お出かけ衣装のレンタルセットあります
- ・撮影された全カットのデジタルデータを無料でお渡しします

Tel:0178-52-2525 / Fax: 0178-52-2603

Web: Yahoo! や Google で「アトリエゆう」を検索

労働大臣指定一級写真技術士の店

有限会社アトリエゆう



本村地区で昔から続く「鶏舞」を
たくさんの人に見てもらいたい

川崎義久さん

(本村)

Profile

かわさき・よしひさ★1998(平成10)年下田町(当時)本村生まれ。小学校3年生の時に鶏舞を始めた。現在は舞い手の最高峰「タイシカン」を務める。現在、下田小学校6年生。野球部員としても活躍している。父母、姉、弟と5人暮らし。おいらせ町本村在住、12歳

本村郷土芸能保存会(田中正一会長)の鶏舞は町無形文化財の郷土芸能だ。下田まつりでも華麗な舞いを披露した。

鶏舞の役割は▼ヒヨコ(10人程度)▼シケンバイ(2人)▼タイシカン(1人)の3種類がある。特にタイシカンは、高度な技術を要求される役割だ。今年には川崎義久さん(12)が

本村IIがタイシカンを務めた。美しく舞うには「体を大きく動かし、しっかり腰を落とすことが大切です」と話す。

鶏舞を始めたのは小学校3年生の時だった。同級生から「一緒にやってみないか」と勧められた。練習を重ね、舞いの腕前はめきめきと上達した。

「鶏舞は本村地区で、昔からずっと続けられてきたもの。たくさんの人に見てもらうため、気合を入れて舞っています」

中学生になったら「鐘」を鳴らしてみたいと話す川崎さん。力強いまなざしで、郷土芸能の継承に意欲を見せる。



町のイメージキャラクター「おいらくん」です。秋も深まり、日没の時間が早くなっています。交通事故には十分に気をつけてくださいね。

奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち

広報 おいらせ

広報おいらせ No.69 2010年11月1日発行号